

科目名 (科目番号)	老年看護学実習Ⅰ (要生活支援者の看護)	教員名 佐藤圭子 看護学科教員	学科等	看護	必修	履修年次	2
	(時間割参照)		曜日・時限等	時間割表参照		単位数	1
			授業形態	実験・実習	オフィスアワー		
授業概要	老年期にある対象の老化の特徴を知るとともに、施設で療養生活を送っている高齢者に対する支援に必要な基礎知識・技術・態度を学ぶ。また、関連する他職種と看護の関わりを知り、その中での看護職の役割を学ぶ。						
目的・目標	介護保険施設における高齢者への援助および、施設の特徴を踏まえ、医療・福祉の実際を知るとともに、看護職や他職種の役割を学ぶ。						
準備学習							
授業計画	授業項目		到達目標・学習内容				
	1. 到達目標 1) 高齢者の特徴について理解できる。 2) 高齢者の日常生活援助について理解できる。 3) 施設の概要と役割について理解できる。 4) 専門職の役割とチームアプローチについて理解できる。 5) 看護学生として倫理をわきまえた態度がとれる。 6) 実習を通して、自己の看護観を見出すことができる。 2. 学習内容 介護保険施設で1週間の実習を通して、高齢者の特徴や日常生活援助、および、看護職や他職種の役割について学び、老年看護に必要な基礎的実践能力を養う。						
成績評価の方法・基準	老年看護学実習要項の実習評価表に基づき、評価する。						
教科書	既購入書籍						
参考図書	随時紹介する						
教員からのメッセージ	高齢者の心身社会的な特徴をとらえながら、コミュニケーション能力を高めましょう。また、対象者の生活史に関心を寄せ、その人らしさを大切にしかかわりの重要性を学んでほしいと思います。感染症など自己の健康管理にも十分に配慮しましょう。病院で勤務した看護師がこの授業を担当します。						